

(全体の傾向等)

- 外務大臣に対する援助申請の件数に関しては、返還援助の申請総数、親子交流の援助申請総数ともに、前年度と比べて、特段大きな変化はない。申請に係る子の常居所地国は広範にわたるが、返還援助申請に関しては、米国関係の事案が他国関係の事案と比べて最も多い。(図1～5関係)
- 我が国の裁判所に対する申立てに関しては、以下のような状況にある。(図6-1～4関係)
 - ・ 家庭裁判所における子の返還申立事件の終局事由は、調停成立が多い。
 - ・ 子の返還の申立てに係る子の常居所地国については、返還援助申請と同様に、米国が多い。
- 返還援助事案のうち、子の返還が実現した件数の方が子を返還しないこととなった件数よりも多い。(図7～10関係)

図1 外務大臣に対する援助申請(1外務大臣に対する援助申請[2ページ])

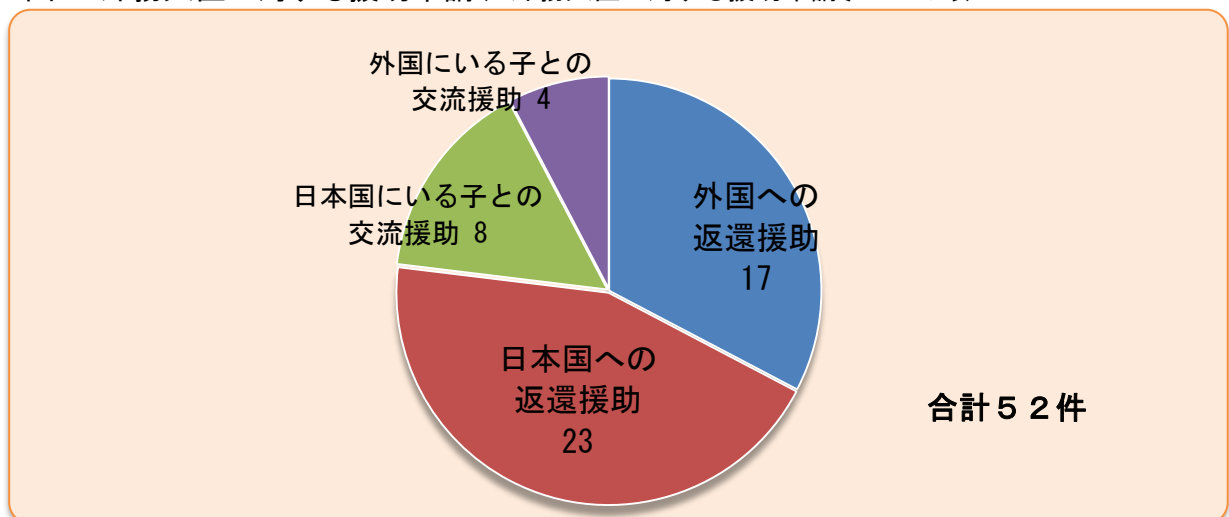
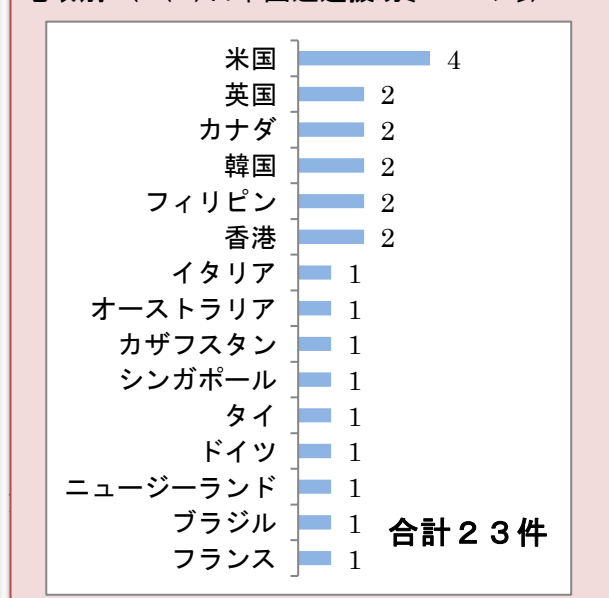


図2 外国への返還援助:子の常居所地国別 (1(1)外国返還援助[2ページ])



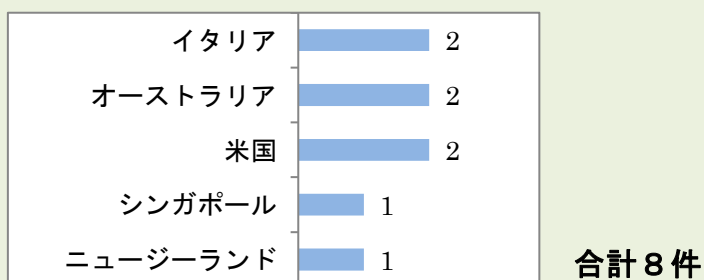
図3 日本国への返還援助:子の所在地国・地域別 (1(2)日本国返還援助[2ページ])



日本国にいる子との交流援助

図4 申請者の住居所在地国別

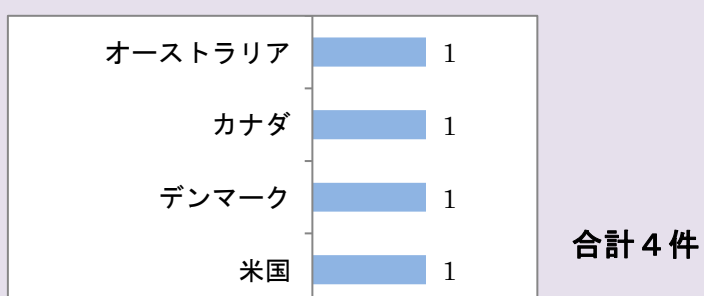
(1(3)日本国交流援助[2ページ])



外国にいる子との交流援助

図5 子の所在地国別

(1(4)外国交流援助[2ページ])



子の返還申立事件

図6-1 子の常居所在地国として主張された国別(2(1)子の返還申立事件[3ページ])

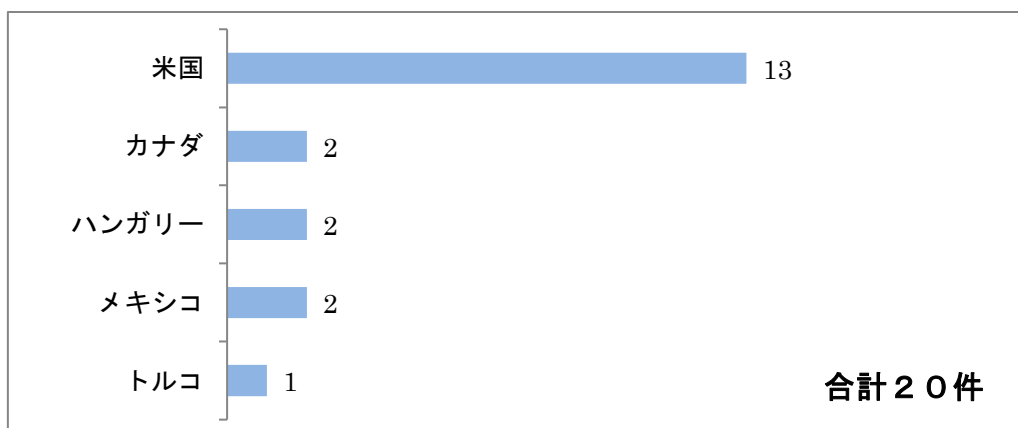
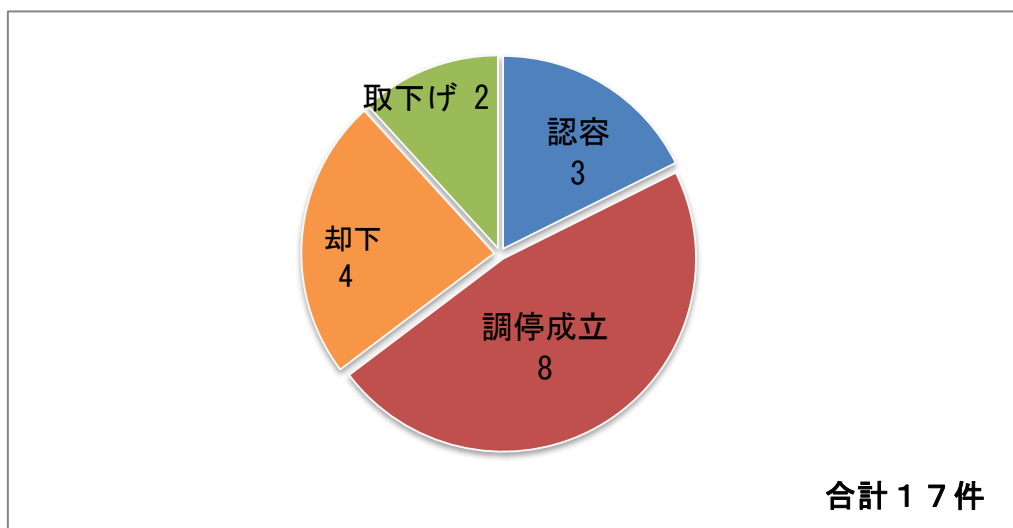


図6-2 子の返還申立事件(終了)一結果別(2(1)子の返還申立事件[3ページ])



子の返還の強制執行申立事件一結果別(2(2)子の返還の強制執行申立事件[3ページ])

図6-3 間接強制申立事件(2(2)[3ページ])

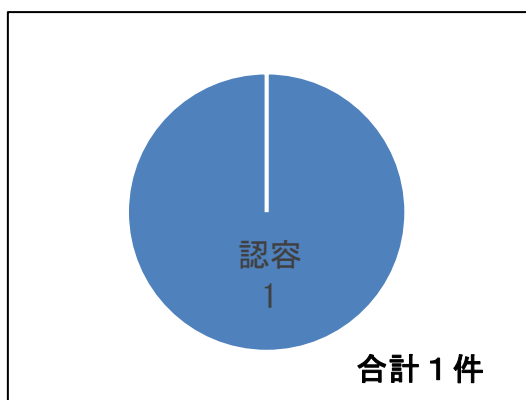
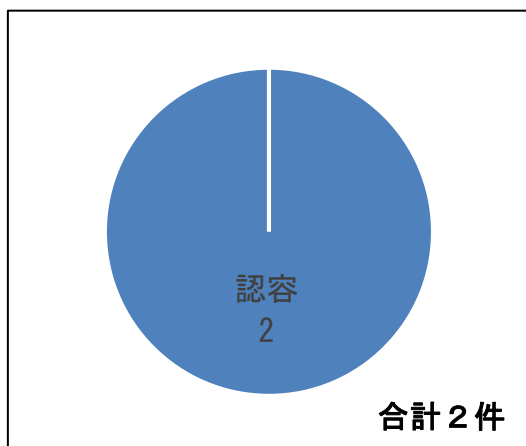
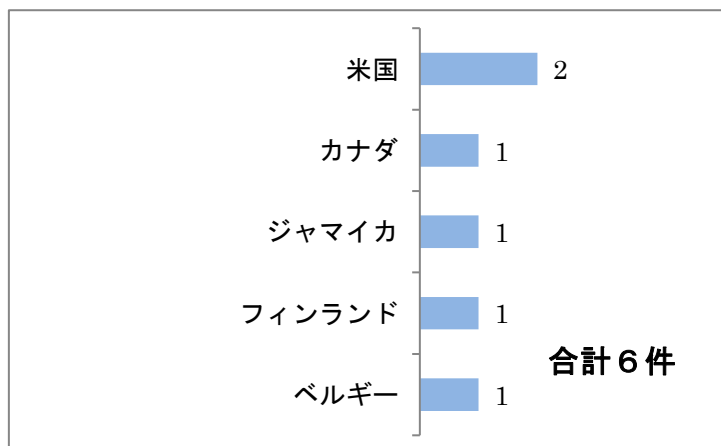


図6-4 代替執行申立事件(2(2)[3ページ])



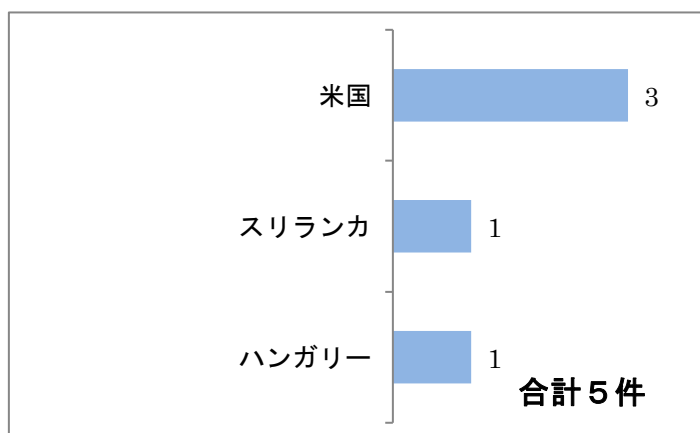
外国への返還援助の結果一子の返還が実現

図7 国別(3(1)ア[4ページ])



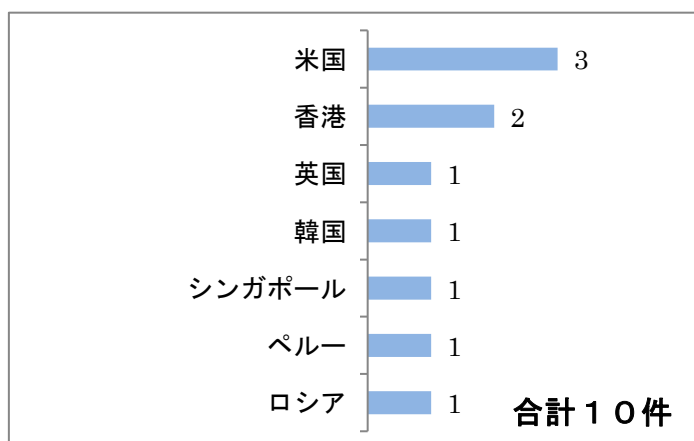
外国への返還援助の結果一子を返還しない

図8 国別(3(1)イ[4ページ])



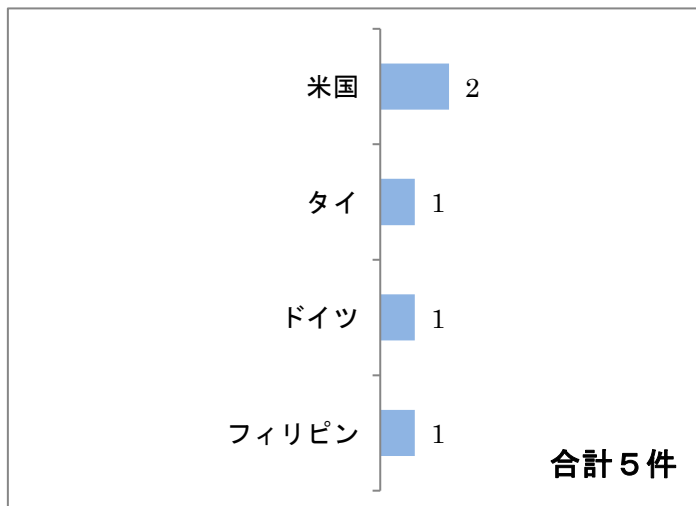
日本国への返還援助の結果一子の返還が実現

図9 国・地域別(3(1)ウ[4ページ])



日本国への返還援助の結果一子を返還しない

図10 国別(3(1)エ[4ページ])



(参考) 過去10年間の援助申請件数の推移

